

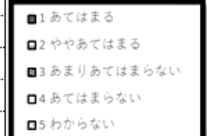
八王子市立松が谷中学校 令和7年度 1月期 学校評価アンケート結果集計

2026.1.30

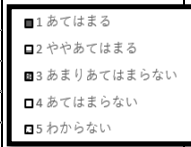
生徒回答数 232人(全校生徒数 285人 / 回答率81.4%)

保護者回答数 120家庭(家庭数 270家庭 / 回答率44.4%)

	生徒への質問	保護者への質問	評価	生徒	保護者	生徒	保護者
教育目標	1 先生たちは、教育目標(体を鍛え、健康な人/進んで学び、よく考える人/正義を愛し、心の豊かな人)を伝えていますか。	学校の経営方針(学力向上・人権尊重)を知っている。	1 あてはまる 2 ややあてはまる 3 あまりあてはまらない 4 あてはまらない 5 わからない	94% 0% 0% 6% 0%	84% 0% 0% 16% 0%		
特色ある取組	2 先生たちは、特色ある取組(学力向上・人権尊重)を行っていますか。	学校は、特色ある取組(人権教育)を行っている。	1 あてはまる 2 ややあてはまる 3 あまりあてはまらない 4 あてはまらない 5 わからない	99% 0% 0% 1% 0%	88% 0% 0% 12% 0%		
小中連携	3 先生たちは、松が谷中学校が、松が谷小学校・鹿島小学校と合同で行う取組(部活動体験・教員の授業参観・中学校での体験授業・あいさつ運動)を行っていますか。	松が谷中学校が、松が谷小学校・鹿島小学校と合同で行う取組(部活動体験・教員の授業参観・中学校での体験授業・あいさつ運動)を知っている。	1 あてはまる 2 ややあてはまる 3 あまりあてはまらない 4 あてはまらない 5 わからない	97% 0% 0% 3% 0%	95% 0% 0% 5% 0%		
安全管理	4 先生たちは、児童・生徒が安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいますか。	学校は、子どもたちが安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいる。	1 あてはまる 2 ややあてはまる 3 あまりあてはまらない 4 あてはまらない 5 わからない	84% 13% 1% 0% 1%	73% 21% 1% 1% 4%		
自他の大切さ	5 自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動することができるよう、先生たちは指導していますか。	学校は、「特別の教科 道徳」を含む教育活動全体を通して、子どもたちが自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動できるような教育をすすめている。	1 あてはまる 2 ややあてはまる 3 あまりあてはまらない 4 あてはまらない 5 わからない	77% 18% 2% 0% 2%	51% 38% 5% 1% 5%		
いじめ防止	6 先生たちは、いじめを起こさせない取組を行ったり、発生した場合には直ちに対応をしたりするなど、いじめを許さない学校づくりに取り組んでいますか。	学校は、いじめの未然防止、早期発見、早期対応等、いじめを許さない学校づくりに組織的に取り組んでいる。	1 あてはまる 2 ややあてはまる 3 あまりあてはまらない 4 あてはまらない 5 わからない	74% 18% 2% 0% 5%	40% 38% 5% 1% 16%		
落ち着いた学習環境づくり	7 先生たちは、落ち着いた学習できる学級づくりに取り組んでいますか。	子どもの学級は、落ち着いた生活を送り、学習に取り組める環境である。	1 あてはまる 2 ややあてはまる 3 あまりあてはまらない 4 あてはまらない 5 わからない	76% 19% 3% 1% 2%	47% 38% 5% 1% 9%		
意欲的な取組	8	子どもの学級では、授業や学校行事に意欲的に取り組むよう、指導が行われている。	1 あてはまる 2 ややあてはまる 3 あまりあてはまらない 4 あてはまらない 5 わからない		51% 41% 1% 2% 6%		
授業の工夫	9 先生たちは、授業において、説明、板書、話し合い活動、ICT機器(1人1台の学習用端末を含む)の活用などの工夫に取り組んでいますか。	学校は、授業において、説明、板書、話し合い活動、ICT機器(1人1台の学習用端末等を含む)の活用などの工夫に取り組んでいる。	1 あてはまる 2 ややあてはまる 3 あまりあてはまらない 4 あてはまらない 5 わからない	85% 14% 0% 0% 1%	58% 35% 1% 1% 5%		
公平な評価	10	学習活動に対する評価は適切・公平である。	1 あてはまる 2 ややあてはまる 3 あまりあてはまらない 4 あてはまらない 5 わからない		39% 39% 9% 3% 9%		
生活指導	11 先生たちは、児童・生徒がよりよい生活を送れるように、学校の生活指導の目標やきまりを守るよう指導していますか。	学校は、子どもたちがよりよい学校生活を送れるように、生活目標を設定したり、きまりを守ったりする指導を行っている。	1 あてはまる 2 ややあてはまる 3 あまりあてはまらない 4 あてはまらない 5 わからない	83% 14% 0% 0% 3%	55% 36% 1% 1% 8%		
キャリア教育	12 先生たちは、「はちおうじっ子キャリア・パスポート」等を用いて、児童・生徒の生き方や将来についての指導をしていますか。	学校が、「はちおうじっ子キャリア・パスポート」等を用いて、子どもの生き方や将来についてのキャリア教育を行っていることを知っている。	1 あてはまる 2 ややあてはまる 3 あまりあてはまらない 4 あてはまらない 5 わからない	78% 17% 2% 1% 1%	70% 22% 4% 1% 3%		



		生徒への質問	保護者への質問	評 価	生徒	保護者	生 徒	保 護 者
学習環境の整備	13	先生たちは、学習環境の整備に取り組んでいますか。	学校は、学習環境の整備に取り組んでいる。	1 あてはまる 2 ややあてはまる 3 あまりあてはまらない 4 あてはまらない 5 わからない	79% 17% 0% 1% 2%	40% 49% 3% 2% 6%		
評価方法の説明	14	先生たちは、各教科の評価方法について適切に説明していますか。		1 あてはまる 2 ややあてはまる 3 あまりあてはまらない 4 あてはまらない 5 わからない	78% 18% 2% 0% 1%			
情報の提供	15		学校は、保護者に対して、学校だよりやホームページ等で適切に情報を提供している。	1 あてはまる 2 ややあてはまる 3 あまりあてはまらない 4 あてはまらない 5 わからない		63% 28% 6% 3% 1%		
特別支援教育	16		学校は、特別支援教育(特別な支援を必要とする子どもに対するの教育)に取り組んでいる。	1 あてはまる 2 ややあてはまる 3 あまりあてはまらない 4 あてはまらない 5 わからない		55% 28% 0% 1% 17%		
相談	17	悩み事について、相談できる先生がいますか。	悩み事について、子どもが相談できる先生がいる。	1 あてはまる 2 ややあてはまる 3 あまりあてはまらない 4 あてはまらない 5 わからない	66% 20% 4% 4% 6%	38% 29% 7% 3% 23%		
地域連携	18		学校は、地域とのかかわりを重視している。	1 あてはまる 2 ややあてはまる 3 あまりあてはまらない 4 あてはまらない 5 わからない		57% 34% 3% 2% 5%		
道徳	19	先生たちは、道徳の授業を大切にし、豊かな心の育成に努めていますか。		1 あてはまる 2 ややあてはまる 3 あまりあてはまらない 4 あてはまらない 5 わからない	80% 17% 0% 0% 3%			
生徒理解	20	先生たちは、生徒のことをよく理解し、熱心に指導にあたっていますか。		1 あてはまる 2 ややあてはまる 3 あまりあてはまらない 4 あてはまらない 5 わからない	73% 22% 1% 1% 3%			
学校生活	21	毎日楽しく学校生活を送っていますか。	子どもは、毎日楽しく学校生活を送っている。	1 あてはまる 2 ややあてはまる 3 あまりあてはまらない 4 あてはまらない 5 わからない	70% 21% 4% 1% 3%	57% 33% 4% 2% 5%		
家庭学習のやり方	22	先生たちは、家庭学習の内容や、やり方を指導していますか。	先生は、家庭学習の内容や、やり方を指導をしている。	1 あてはまる 2 ややあてはまる 3 あまりあてはまらない 4 あてはまらない 5 わからない	61% 28% 7% 2% 3%	36% 40% 6% 3% 15%		



学校評価 ～令和7年度 1月期から～

【生徒評価】

17項目中、15項目で、肯定的な意見(あてはまる、ややあてはまるの合計)が90%を超えている。このうち②「特色ある取組」③「小中連携」④「安全管理」⑤「自他の大切さ」⑦「落ち着いた学級づくり」⑨「授業の工夫」、⑪「生活指導」⑫「キャリア教育」⑬「学習環境の整備」⑭「評価方法の説明」⑰「道徳の授業」⑳「生徒理解」の12項目においては、95%を超えている。ここから学校生活においては、理解を得ていると考える。

特に⑨「授業の工夫」は、肯定的な意見が99%とハイスコアであり、わかりやすい授業が実践できていると理解を得られたと考える。

一方⑰「相談」22「家庭学習のやり方の指導」については、肯定的な意見が85%を超えているが、他の項目を比べると低く感じる。しかし、前年度・前前年度と比較しても、ほぼ横ばいなため、学年・学級運営や教科学習の精査とともに、家庭学習の充実を図っていく。

【保護者評価】

全19項目中、16の項目で、肯定的な意見がほぼ80%に達している。このうち③「小中連携」④「安全管理」⑧「意欲的な取組」⑨「授業の工夫」⑪「生活指導」⑫「キャリア教育」⑮「情報の提供」⑱「地域連携」の8項目においては、ほぼ80%を超えている。過去3年と比較し、80%超えの項目数はほぼ横ばいである。以前から継続して、本校の教育活動への理解を保護者から得ていると言える。

一方、⑩「公平な評価」については、肯定的71%(7月期より3%減)、および「わからない」が9%(7月期より10%改善)と、変化が見られた。三者面談での説明や通知表記述の工夫、学校ホームページでのシラバスの開示などが、成果と考えられる。今後もよりわかりやすい評価の在り方について、校内研修を重ね、保護者周知を図る。